

令和2年度9月補正予算(第5号)案の概要

令和2年9月
宮城県

I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策や東日本大震災及び令和元年東日本台風からの復旧・復興に要する経費を予算化。併せて、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた事務事業見直し結果を予算に反映
- 新型コロナウイルス感染症対策では、医療提供体制の整備やPCR検査体制の充実、地域外来・検査センターの整備や発熱外来等の設置への助成のほか、中小企業等の資金繰りや集客回復への支援、県立高等学校の空調設備整備に要する経費などを予算化
- 東日本大震災関連では、津波被災農地のほ場整備や復興関連道路の整備などに要する経費を予算化。また、令和元年東日本台風関連では、阿武隈急行線の施設復旧等への助成のほか、河川や林道の災害復旧に要する経費などを予算化
- このほか、来年夏に延期されたオリンピック・パラリンピックの機運醸成のための取組や都市ボランティアの運営に要する経費などについて債務負担行為を設定

II 予算規模

(単位：百万円，%)

区分	令和元年度 9月現計予算額 A	令和2年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一般会計	1,121,898	1,262,570	16,512	1,279,082	114.0
うち 震災対応分	267,931	208,945	3,411	212,356	79.3
特別会計	433,620	404,945	91	405,036	93.4
うち 震災対応分	2,438	2,219		2,219	91.0
準公営企業会計	4,047	3,919		3,919	96.9
うち 震災対応分	790	627		627	79.4
公営企業会計	47,770	46,983		46,983	98.4
うち 震災対応分	391	398		398	101.9
計(総会計)	1,607,334	1,718,416	16,603	1,735,019	107.9
うち 震災対応分	271,550	212,190	3,411	215,600	79.4

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、6兆4,883億円(総会計)

※平成22年度から令和元年度は最終予算額、令和2年度は9月補正(第5号)後現計の累計